

めろん
目安箱

読者のみなさまからのご意見、感想、コメントをお寄せください！ QR コードもしくは info@mafga.or.jp まで。

メロン、丸い形は地球に見える？メロンのようにおいしく、その表面の網目のように緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします！

子どもたちとの出会いが学生を変える： 阪大ふくふくセンターの現場から

【寄稿】近藤美佳（大阪大学大学院 人文学研究科 講師）

大阪大学外国語学部には、25 の世界の言語を専門的に学ぶことができる教育課程が設けられている。その外国語学部を有する箕面キャンパスは、世界の言語とそれを基底とする文化の研究拠点である。粟生間谷から船場東に移転して3年目の春、2023 年 4 月 1 日に、大阪大学大学院人文学研究科附属複言語・複文化共存社会研究センター（通称：阪大ふくふくセンター。以下、センター）が発足した。箕面キャンパスの強みを活かし、外国にルーツを持つ子どもたちの学びと成長を支援することを目的としている。様々な関係者同士が協働して課題解決に向かう環境づくりもセンターがめざすことのひとつであり、その大切なパートナーのひとつが箕面市国際交流協会（MAFGA）である。

現在、日本で暮らす外国人数の増加に伴い、日本の学校に通う外国にルーツを持つ子どもの数も増加している。支援制度は少しずつ整備されつつあるもののまだ十分とは言えず、支援の中心は日本語指導に偏りがちである。そうした状況の中で子どもたちの母国や家庭での経験・知識・記憶が「なかったこと」になってしまうことも少なくない。子どもたちが母国や家庭で培ってきた経験・知識・記憶は、学びの土台であるはずだ。それらと、これから日本社会で積み上げていくものの擦り合わせを丁寧に行い、その両方ともに通じ得ることこそを子どもたちの持つ「可能性」として大切にする。そうした信念を以て子どもたちに関わる仲間を増やしていきたい。それがセンターの願いである。

センターは、大阪大学で言語と文化を専門的に学ぶ学生たちと、支援を必要とする子どもたちが過ごす現場とをつなぐ。そして、その双方ともがより良い学びを得られるよう、現場と協働して支援を行う。こうした学生たちを、「異なる言語的文化的背景を持つ人々、異なる立場に立つ人々の間を仲介する役割」を担ってほしいという願いを含め、センターでは「メディエーター」と呼んでいる。メディエ



メディエーターが用意したベトナム語教材で国語「スイミー」の予習をする、ベトナムから来日したての子ども

ターの応募登録資格は、①大阪大学の学生・卒業生・教職員であること、②センターの活動や趣旨に賛同していることである。2025 年 7 月末現在、95 名がメディエーターとしてセンターに登録している。

自治体や学校からセンターへ相談、要請が寄せられると、センターが現場のニーズを聴き取り、その現場に適したメディエーターを紹介する。メディエーターの活動として最も多いのは、来日して間もない子どもが学校に通う際のサポート役を担うものである。ほかにも、保護者・子どもと学校の間の通訳・翻訳、子どもたちが自身のルーツのある国の言語や文化を学ぶ活動のサポート、学校・学年・学級において外国の言語・文化紹介をする講師等、様々な活動がある。前月号の「めろん」（No.215）で紹介された「せんばこどもたぶんクラブ（通称：せんくら）」もそのひとつである。2025 年度の 4～7 月にセンターに寄せられた相談件数は 70 件で、このうち 40 件にメディエーターを紹介した。

登録メディエーターのうち最も多いのは、外国語学部の学生である。外国語学部生の中には、専攻語圏に憧れるあまり、「足

No.216 発行元・返還先：（公財）箕面市国際交流協会

【賛助会員数】個人：267 名 法人：22 団体（8 月 11 日現在）

〒562-0032 箕面市小野原西 5-2-36 多文化交流センター内

Tel： 072-727-6912

Fax： 072-727-6920

E-mail： info@mafga.or.jp

Web： https://mafga.or.jp





メディエーターと一緒にルーツの国のおやつを作る子ども

元」の状況を見落としている学生も少なくない。自身の身の回りで起きている日本と専攻地域の言語・文化接触に目を向かせることも、センターのねらいのひとつである。彼らの多くは、「子どもと接することが好き」「専攻語を活かした社会貢献に挑戦してみたい」とメディエーターを志願する。活動に参加した彼らは、子どもたちの可愛らしさや保護者・先生方の熱心さに心を打たれる一方で、さまざまな困難や葛藤にも直面する。「とりあえず日本語を教えればよいと思っていたが、そうではなかった」「専

攻語に訳せば何とかなると思っていたが、そうはいかなかった」と、模索を重ねる。中でも大きな気づきは、『日本人』ではない」というだけで、日本社会はこんなにも生きづらくなるのかという事実への直面である。この気づきは学生に大きなショックを与えるが、彼らはその衝撃と向き合い、事実を受け止めたうえで「自分にできることは何か」を探る方向へと歩みを進めていく。こうした学びを経たメディエーターは、やがて目の前の子どもに向き合うだけでなく、周囲の人々をも巻き込むような動きを見せるようになり、真の「仲介者」として成長していく。

これからの日本社会では、多様な背景を持つ子どもたちが同じ教室でともに学ぶこと、多様な背景を持つ人々が隣人や職場の仲間としてともに過ごすことが、今よりもっと「当たり前」になっていくだろう。「わたし」と異なる背景を持つ「あなた」を「お客様」として特別扱いするのではなく、「わたしたち」はともに社会を創る仲間であるという視点への転換が、今まさに求められている。メディエーターたちの学びの中に、わたしたちはその転換のための大切なヒントを見出すことができるはずだ。センター丸となって、これからもメディエーターの活躍の場を支えていきたい。



《著者紹介》近藤 美佳

大阪大学大学院人文学研究科外国語専攻講師、阪大ふくふくセンター兼任委員。専門はベトナム語教育、在日ベトナム人子弟への母語・継承語教育。大阪外国語大学在学時代から、ベトナムルーツの子どもたちへの学習支援活動に継続的に携わってきた。

【報告】共に学びあう場を地域の中に

「戦後80年 在日コリアン
オールドカマー・ニューカマー、語り継ぐ今」



7月5日(土)トークイベント「戦後80年 在日コリアン オールドカマー・ニューカマー、語り継ぐ今」をcomm cafeで開催した。70代から10代までの26名の参加があった。

講師の一人の李鉉淑さんは、2000年に留学生として来日し、現在、関西の複数の大学で韓国語や日本語を教え、大阪府内の小学校にある母国語学校(民族学級)の講師としても活動している。韓国のソウル生まれ。1980年代に民主化運動が始まった韓国で子ども時代を過ごし、日本の植民地時代に作られ、民族独立運動に関わった政治犯を収容

ECCジュニアで楽しく英語を学ぼう!

小野原教室

小学1-3年生クラス 16-17時
小学4-6年生クラス 13-14時

場所: 箕面市立多文化交流センター
電話番号: 05071193794
メール: c_rieyama@icloud.com

QRコード

ECCジュニア

大阪大学 × MAFGA
学生・若者が地域とつながる居場所

ひとこま

QRコード

活動日時: 水曜日 10:00~15:00
木曜日 11:00~16:00

対象: どなたでも
場所: 大阪大学箕面キャンパス3F
(テラスと食堂の間の廊下)
祝日、年始年末はお休み
*昼休みなどの長期休暇は水曜日のみ

チカノバ

協賛団体: (公財) 箕面市国際交流協会

QRコード

テーマは「フード」×「アート」×「ハート」!

★ギャラリー (水~日)
10:00 ~ 21:00

★カフェ (水~日)
(comm cafe2号店)
11:00 ~ 20:30
(日曜: 18:00)
※水・木・金
14:00 ~ 16:00 はクローズ

北大阪急行線・箕面船場阪大前駅 改札階(地下3階)
(〒562-0035 大阪府箕面市船場東 3-7-35 箕面市立市民ギャラリー)
072-734-8711 (ギャラリー) / 072-734-8722 (カフェ)

したことでも知られる西大門開務所や旧朝鮮総督府の近くで育った。「植民地時代の建築が身近にあったことで、植民地支配の影を生活の中で感じていた」と話した。その後、参加者に、韓国と在日コリアンに対する印象を問いかけた。「日本と韓国の関係を『親日』『反日』と二元論で表すことがあるけれど、そういった語りは危険だなと感じている。実際に、一人ひとりの持つイメージはもっと複雑なのでは？」などと、参加者が付箋に書いたコメントを読み上げながら、対話を重ねた。

韓国の現代史の中で、植民地支配については学んでも、国外に住む在日コリアンについて学ぶ機会はなく、その存在を知る人は多くないという。それが故に来日後の在日コリアンとの出会いの中で経験した誤解や葛藤があったことを率直に伝えられた。韓国内の在日コリアンに対する無理解からくる政策の矛盾についても言及したところ、参加者から驚きの声が上がった。

もう一人の講師は戦後韓国で生まれ、一族の長老が朝鮮「解」放の想いから名付けたという、^{ベヘジャ}裴解子さん。市民目線の人権教育をライフワークとし（裴さんの活動テーマは「未来に希望の灯りを。みんなで暮らそうよ💖」）30年以上在日2世として北摂の学校で人権教育の授業をしている。地域の中学校で行う恒例のキムチ作り教室は20年を超え開催しているという。

この日は、細部に刺繍が施されたチマチョゴリ(民族衣装)を身にまとい、「真実の歴史は一つ。歴史を負の遺産とせず、お互いにその歴史を共有し、都合よく書き換えたり、水に流し消し去らず向き合い、学びつなぎ続けていくことが今必要とされている。そうして、対立・分断でなく、根気よく対話を積み重ねていくことが大切だ」と訴えた。

また、今回のイベントにあわせて、裴さんが共同代表を担った「みのおセツパラム」の当日パンフレットを展示した。料理教室やチョゴリの試着、朝鮮舞踊やチャングなどのお楽しみから、韓国と共和国で作られた映画を1作品ずつ紹介するこだわりの上映会、外国人市民の市政参画や入居拒否に関するトークイベントまで、多種多様なプログラムに、当時の市民活動の裾野の広さを感じ入った。みのおセツパラムが開催されていた1993年から2001年の間はちょうどノウル五輪を終え、日韓共同ワールドカップの開催を待ち望んでいた時期にあたる。日韓の新たな関係性に期待を膨らませる、当時のリアルな空気が伝わってきた。



左から、ベヘジャさん、イヒョンスクさん。

講師二人の個人史を戦後80年と重ね合わせることで、学生時代に覚えた年号や歴史的な出来事を自分に引き寄せて捉え直す機会となった。現代社会をより深く理解するためにも、そして、よりよい未来を作るためにも、過去の歴史を学ぶという基本に忠実に。これからも、このような学びの場を地域の人たちと共に作っていきたい。(末原)

* みのおセツパラム セツパラムはイングリで新しい風。箕面市の人権啓発課(当時)と市民が実行委員会形式で運営した市民主体の交流型イベント。1993年から始まり、2001年に9回を実施し終了した。



増刷販売中! 裴さんが制作に関わった書籍『「ある在日コリアン家族の物語」つないで、手と心と思い 絵と物語で読む在日100年史』が、3刷に! ある在日3世の家族の物語から、100年の歴史を学びます。イラスト入りで読みやすく、100年間の年表に加え、ブックガイドや資料館・博物館などの資料集も充実でもっと深く学びたい方におススメ!

* 1冊800円(税抜き) 10冊以上の場合、700円(税抜き)

問合せ: 猪飼野セツパラム文庫(藤井: 090-9982-1663)

<https://sepparam-bunko.jimdofree.com/>



唐木幸子バレエスタジオ

やさしいバレエの基本動作を正しく身につけて
美しい姿勢と健康を保ちましょう

「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法(Diploma)取得



唐木幸子バレエスタジオ 検索



TEL 072-721-2576

〒562-0041 箕面市桜 4-1-24 阪急牧落駅前

(公社) 日本バレエ協会会員・AODT会員



国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ

打ち水

9/6 (土)
15:00-17:00

まちに涼とつながりを届ける「打ち水イベント」

地域住民やカフェのスタッフ、シェフなどが一緒に打ち水をするを通して、単に気温を下げるのではなく、人と人、人とまちとの新たなつながりを再発見していきます。
◎ 井上 和哲 (大阪大学大学院人間科学研究科)

対 象：どなたでも
場 所：comm cafe
参加費：無料 (ワンドリンク制)
申込み：QR コードから
問合せ：072-734-6255



申込み

語学講座

9/18-10/16 (木)
10:30-12:00

ゼロから始めるタイ語講座

「微笑みの国」タイの魅力を、ことばから体験します。初心者のかたも大歓迎です。ぜひ、一緒にゼロから始めてみませんか。
◎ 中川ナバラウィー

定 員：10 名
場 所：市民ギャラリー「チカノバ」
受講料：15,000 円 (全 5 回)
申込み：9/16 までに QR コードから
問合せ：072-734-8711



申込み

セミナー

9/20 (土)
13:30-17:00

多文化ボランティアセミナー 2025

“そんなつもりじゃなかった” の一歩先へ

他者そして自分を大切にするためのマイクロアグレッションと差別の理解
13:30 ~ 14:00 協会の取り組み紹介 ◎協会職員
14:00 ~ 16:00 講演 “そんなつもりじゃなかった” の一歩先へ
◎朴利明 (アジア・太平洋人権情報センター)
◎カツラシャハラ (とよなか国際交流協会 (以下、とよなか国流))
16:00 ~ 17:00 ボランティア説明会 (参加自由) 協会ボランティアグループおよび市内国際交流団体によるブース出展

定 員：40 名
場 所：多文化交流センター
参加費：550 円 (一般)
無料 (賛助会員・大学生以下)
一時保育：1 才 6 ヶ月以上就学前まで
費用 100 円・定員 3 名
(9/6 までに申込。先着順)
＊要約筆記あり (事前申込不要)



申込み

-9/24 (水)
毎週水曜
12:15-12:45

関連イベント

企画 マイクロアグレッションを考える「ひとこま」

とよなか国流が作成した冊子「知っておきたい! 無自覚の差別 マイクロアグレッション」を使ってお話しします。

場 所：大阪大学箕面キャンパス 3F ビロティ
参加費：無料

9/2-9/30
9:00-17:00

パネル展 『知っておきたい! 無自覚の差別マイクロアグレッション』

＊月曜休館 水曜はカフェ店休日ですが、展示はご覧いただけます

場 所：comm cafe
参加費：無料

9/2 (火)
15:00-16:00

パネル展 オープンイベント

日々繰り返される「マイクロアグレッション」に対抗するために

◎ カツラシャハラ (とよなか国流で冊子・パネルの制作にかかわる)

場 所：comm cafe
参加費：無料 (ワンドリンク制)

読書会

9/21 (日)
14:00-16:00

Sunday Book Review

英語で本を読んでみませんか。1930 年代の米国が舞台の E.B. ホワイト著『Charlotte's Web』を読みます。基本的に、毎月第三日曜開催です。

場 所：多文化交流センター
参加費：300 円 (別途、要ドリンク代)
申込み：072-727-6912

電話で
申込み

キューズリビング

9/24 (水)
① 10:30-12:00
② 13:30-15:00

食でつながる、このひと、この世界

地域で暮らす外国人市民を講師に迎え、食をテーマに文化や講師の経験を紹介し、「コムカフェシェフとの多文化座談会」と題して、ざっくばらんにおしゃべりします。
◎講師：ナース (インド出身) ◎コーディネーター：崔聖子



場 所：キューズリビング (みのおキューズモール)
参加費：550 円 (要申込)
定 員：各回 5 名
申込み：QR コードから



申込み

カラオケ

9/27 (土)
18:00-20:00

カラオケナイト

あなたの十八番はありますか? ワンドリンクで何曲でも歌っていただけます。よく響くチカノバの会場で歌ってください♪



場 所：市民ギャラリー「チカノバ」
参加費：無料 (ワンドリンク制)
申込み：不要 (直接、お越しください)
問合せ：072-734-8711

申込
不要

KIMONO CHALLENGER 着物教室

初めてでも大丈夫! Let's enjoy wearing Kimono!

初心者向けの着付け教室を始めます

基本の着付けから学べます

海外の方も大歓迎! 簡単な英語対応可

講師は着付け技能士1級 (国家試験) 取得

お問い合わせ anitomo23@outlook.jp



CERES_KIMONO

インスタもあります!



他団体からのお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの団体へお願いします。

募集

9/9 (火)
募集メチ

とよなか国際交流フェスタ ボランティア募集

9/27 (土) 開催の国際交流フェスタの当日ボランティアを募集します。内容:受付、館内誘導、料理販売など。時間:9:30~16:00 (片付け含む) のうち都合のいい時間帯だけでOKです。1日ご参加いただける方は、ランチが付いてきます。

場 所:とよなか国際交流センター
申込み:9/9 までに TEL にて
申込み・問合せ:06-6843-4343

電話で
申込み

交流会

9/13 (土)
12:00-ランチタイム
13:00-交流タイム
※以降の予定は右記

留学生と交流しよう~留学生と地域住民の食文化交流会

留学生が家庭料理を作り、地域に住む人々と「食」を通じて交流するイベント。手料理を味わいながら国際交流をお楽しみください。◎ インタン (大学院生・インドネシア出身) 次回以降の予定...10/11 (土) ゲルゲイさん (ハンガリー出身)、11/16 (日) ケイシャビさん (スリランカ出身)、12/14 (日) アレックスさん (ウクライナ出身)

定 員:15 名
場 所:カフェ・サバナ
(豊中市本町 3-3-2)
参加費:800 円 (一般)
500 円 (大学生以下)
申込み:QR コードから
主催・問合せ:国際交流の会とよなか
(06-6840-1014)



申込み

ビアガーデン

9/13 (土)
16:00-21:00

ビアガーデン はらっぱ(ラ)ダイス

夏のビアガーデン開催します! 萱野で育った地ホップを使ったクラフトビール「ツカレナオース」も出店! スーパーボールすくいや射的など、こどもの遊べるブースも。*雨天中止

場 所:箕面市立かやの広場
(箕面萱野駅南改札すぐ)
申込み:不要
主催・問合せ:イーチ合同会社
(072-737-7404)

申込
不要

みんなく

9/15 (月・祝)
① 11:30-12:00
② 13:30-14:00

「西アフリカのお話し会」の公演

西アフリカで生きてきた昔ばなしを、アフリカの衣裳を身につけて語ります。お話とともに、太鼓の演奏や踊り、コール&レスポンスもお楽しみください。

対 象:どなたでも (未就学児は保護者同伴)
場 所:国立民族学博物館 本館 1F
エントランスホール
参加費:無料 (申込不要)
問合せ:みんなくミュージアムパートナーズ
(06-6878-8532)

申込
不要

セミナー

毎月第三木曜日
9/18 (木)
19:00-20:00

マンスリー多文化サロン 朝鮮語編
「龍飛御天歌」を読む

大阪大学の教員が、諸外国・諸地域の文化や生活などを紹介。
*オンライン (Zoom) でも参加可能 (HP から要事前申込み)
◎ 岩井 亮雄 (大阪大学 人文学研究科 講師)

参加費:無料
場 所:大阪大学箕面キャンパス 1F 大講義室
申込み:不要 (会場参加)
外国語学部 HP から (Zoom)
主 催:大阪大学外国語学部
申込み・問合せ:072-730-5013

Zoom 参加
申込み

講座

① 9/20 (土)
② 10/25 (土)
14:00-16:00

人が集まるチラシづくりと Canva の使い方を学ぼう

デザインツール Canva の使い方と広報チラシ作成のコツを学びます。①基礎編、②実践編、2回とも参加可能ながたが対象です。市民活動にぜひ役立ててください。
◎ 林田 全弘 (小さなNPOを応援するグラフィックデザイナー)

対 象:市内の非営利公益活動関係者
定 員:16 名 (申込順)
場 所:市民活動センターまたはオンライン
参加費:1,000 円
申込み:9/1 から TEL(072-720-3386)
問合せ:市民活動センター

電話で
申込み

シンポジウム

10/19 (日)
13:00-16:00

第3回ことばと出会うシンポジウム
あなたを彩る ことばはいくつ?

今回のテーマは「複言語・複文化」。各国にルーツをもち、さまざまな分野で活躍する方々のお話を通して、自分自身に知らず知らずのうちに彩りを与えてくれている「ことば」の存在に目を向ける。◎野村 雅夫 (ラジオ DJ)
◎サヘル・ローズ (俳優) ◎染谷 西郷 (ミュージシャン)

場 所:箕面市立文化芸能劇場
参加費:無料
申込み:QR コードから
主催・企画:大阪大学外国語学部・
大阪大学大学院文学研究科外国語専攻
問合せ:072-730-5013



申込み

coupe de Minami

スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

町屋で楽しく洋服をつくってみませんか?



ボディに布を直接
のせて服をつくって
みましょう!
(立体裁断)

南正枝 プロフィール (略歴)

昭和42~45年 フランス・パリの洋服学校にて立体裁断、
デザイン等を修得
昭和45~47年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー
昭和47年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします! ◆パターンや立体裁断も教えます。◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください!

●問合せ:〒562-0012 箕面市白島2-2-30 電話/FAX 072 (721) 4151
E-mail info@coupe-de-minami.com URL http://www.coupe-de-minami.com

9 月
September

comm cafe

comm cafe ランチカレンダー

コム カフェ

こちらは、多文化交流センター (小野原) のコムカフェ 1 号店のメニューです

- ベジタリアン、ハラル、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。
- メニューやシェフは変わることもあります。また急きょ、協会主催事業により貸切になることもあります。
- 詳細は、Facebook/Instagram をご覧ください。



ホームページ



Facebook



Instagram



AirPAY を導入しました!

クレジット決済、各種電子決済、QR コード決済がご利用いただけます。

火・木～土

9:30-11:30

カフェタイム

11:30-14:00

日替わりランチ (1,100円)

14:00-17:00

カフェタイム

日・祝日

9:30-17:00

カフェタイム

カフェタイムはスナック・ドリンクを提供します

おしらせ

2025 年 4 月から 1 号店 (小野原) の営業日が変更になっています (水曜定休です)。水曜は箕面船場阪大前駅「チカノバ」にある 2 号店がオープン (11:00-14:00&16:00-20:30) していますので、ぜひそちらをご利用ください。(クーポン利用可!)

ス… スナックの日

イ… カフェで開催するイベント

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どうようび	にちようび
1 休館日	2 コフさん 《タイ》 イ マイクロアグレーション パネル展 OP イベント (P.4 参照) 15:00-16:00	3 店休日	4 ス MAFGA スナック	5 ス MAFGA スナック	6 ス MAFGA スナック	7 ス MAFGA スナック
8 休館日	9 ファルザナさん 《バングラデシュ》 HALAL	10 店休日	11 へバさん 《シリア》 HALAL	12 ス MAFGA スナック	13 ルーパさん 《インド》 VEG ラクトベジタリアン	14 ス MAFGA スナック
15 祝日 ス MAFGA スナック	16 ファルザナさん 《バングラデシュ》 HALAL	17 店休日	18 山口さん 《中国》	19 ルーパさん 《インド》 VEG ラクトベジタリアン	20 ノックさん 《タイ》	21 ス MAFGA スナック
22 休館日	23 祝日 ス MAFGA スナック	24 店休日	25 へバさん 《シリア》 HALAL	26 洪さん 《コリア》	27 ス MAFGA スナック	28 ス MAFGA スナック
29 休館日	30 ノックさん 《タイ》					

「めろん」編集スタッフ

【ボランティア】井嶋眞佐子、荻野克彦、黒田アリサ、崔聖子、鳥羽山良平、山下三千世、湯川あさ子、鷲尾則昭

【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、坂口ピーター